陸協ひろしまニュース 一般財団法人 広島陸上競技協会

第101号 R5.3.31発行



陸上人

広島一筋の陸上人

相葉直紀

長距離

中電工

Aiba Naoki

FILE0037

相葉直紀(あいば・なおき)/身長180cm/体重58g/1991年(平成3年)1月24日生まれ・広島市 プロフィール | 1997年(平成9年)美鈴が丘小学校入学→2003年(平成15年)美鈴が丘中学校入学→2006年(平成18

年)基町高校入学→2009年(平成21年)広島大学入学→2013(平成25年)中電工入社

全日本実業団ハーフマラソン大会 主な成績 2020年

> 全日本実業団対抗駅伝競走大会 2021年

八王子ロングディスタンス 別府大分毎日マラソン 2022年

ハーフ 61分42秒

3区 37分51秒(区間新)

10000m 27:48.26

2時間8分44秒 5位



前々日のチーム練 習で中学生をアップに 誘うなど、主将として チームへの気配りを 欠かさず雰囲気づくり に務めてきた。迎え た本番で任されたの は7区13キロ。6区の 新見春陽(松賀中) から入賞圏内の8位 でたすきを受け取る と、積極的な走りで沿 道を沸かせた。「全 員が力を出し切って 上位で走ってきてくれ た。一つでも順位を 上げられるように」と 力走。最後の直線と

なった平和大通りでは、勤務する中電工 の本社前でかぶっていた帽子を脱ぎ去 り、7位でフィニッシュ。「地元の応援が 本当にすごくて力になった」と感謝。応 援に来ていた妻と娘に最高の笑顔を向

前回のリベンジも果たした。20年にメ ンバー変更により初代表に選出されてア ンカーを務めた際は38分18秒で区間24 位。16位でフィニッシュテープを切った。 「もう少し期待に応えたかった。個人とし ては区間5位以内を目指す」と臨んだ今 回は区間4位の37分42秒。現在の区間 距離となった2000年以降の広島のアン カーとしては、11年(37分29秒)と15年 (37分33秒)の鎧坂哲哉に次ぐ歴代3番 目の好記録となった。

広島で陸上と出会ってから、一貫して 広島で爪を研いできた。友人に誘われ て陸上を始めた広島・基町高では3年 時の中国高校選手権3000メートル障害 で7位に入ったのが最高で、全国の舞台 とは縁がなかった。進学した広島大で は09年の中国四国学生駅伝で30年ぶり の優勝に貢献し、出雲全日本大学選抜 駅伝には3度出場。全日本大学駅伝に も4年連続で出場し、4年時には1区10位 の成績を残すなど、「箱根組 | の関東の 強豪大学の選手に対抗心を燃やし続け た。学生時代を振り返り、「当時から世 界を目指すと言っていた。ビッグマウス なので目標だけは高かった」と頭をかく。

入社した中電工では、18年にチーム 初の外国人選手としてアモス・クルガト が加入したことが刺激となり、成長曲線 は急カーブを描いた。「最初は400メート ルを一緒に走っても3本しか(後ろに)つ けなかった」という練習メニューを必死に こなしていくうちに、練習の消化率は日に 日に上昇。競技力は目に見えて上がり、



今では県内の実業団で確かな地位を 築き、国内トップ選手と互角に張り合って いる。21年の中国実業団駅伝ではチー ムの初優勝に貢献し、1万メートルでは 27分48秒26をマーク。自身3度目のマラ ソン挑戦となった22年の別府大分毎日マ ラソンでは給水に複数回失敗しながらも 2時間8分44秒で5位に入り、24年にある パリ五輪のマラソン代表選考会「マラソ ングランドチャンピオンシップ」(MGC)の 出場権を得た。

そして23年はニューイヤー駅伝でエー ス区間の4区7位と奮闘。10人を抜いて 順位を押し上げ、27度目の出場だった チームは初入賞(8位)を達成。「広島で ずっと暮らしてきた僕にとっては思い入 れの強い大会。応援してもらえるきっか けになるし、走る以上のことを得られる大 会」というひろしま男子駅伝でも好走を見 せ、チーム目標の入賞に貢献した。

「今は一つ一つの大会でしっかり成績 を残すことができている。あとは大きい 成果をどこで得るか」と語る表情には自 信がみなぎる。幸先良く滑り出した23年 の最大の目標は10月に控えるMGC。「優 勝してパリ五輪の代表になる」という誓 いはもう、大口には聞こえない。広島か らパリに続く道を、さあ、走り出せ

text by T





島のアンカーの選手名と力走ぶりを脳裏

に焼き付けた人も多いはずだ。2020年

12月31日をもって活動を休止した国民的

アイドルグループのメンバーとわずか一文

字違い。広島一筋の陸上人生を送る相

28回全国都道府県对抗

1区 23位 20'23" 村上響(世羅高) 2区 4位 8'30" 土間董哉(千代田中)

3区 7位 23'44" 中野翔太(中央大)

4区 10位 14'32" 小島悠生(世羅高) 5区 7位 24'55' 田原琥太郎(西条農高)

6区 4位 8'52" 新見春陽(松賀中)

7× 4位 37'42" 相葉直紀(中電工)

この駅伝大会に代表として出場することができ、とても嬉しかったです。昨年八月の全国

3年ぶりの開催となった。以前は安定していた高校生区間の選考に今回 は頭を悩ませた。高校生に故障が判明したので急遽エントリー後に田原 選手を召喚することとした。大会前日には広島県出身の某ラジオ解説者が 「広島県は高校生が弱すぎる予想順位は20位後半~30位。強化・育成が できていない!」と紙面に、言うのは勝手だが・・ジュニア選手の強化、育成 は軽はずみに口にできるほど簡単な事ではない。最終的に高校生区間の 4、5区は当初の予定を変更した区間配置になった。しかしながらチームの 雰囲気は決して悪くなかったし、大会後にマラソンを控える相葉選手が、 今大会のためにマラソン練習を抑えて調整したと聞き入賞圏内でアンカー の相葉選手にタスキをつなぐ事を目標とした。レースは想定以上に良い流れ であった。2区の土間選手、3区の中野が流れを引き寄せて上位でレースを 進めた。特に5区の田原選手は難しいコースを冷静に攻略した。6区の新見 選手が目標の入賞圏内の8位でアンカーの相葉選手にタスキを繋いだ。 出走した全選手が実力を出し切った2大会ぶりの入賞となる7位であった。 また、相葉選手が一つでも順位を上げようとするチーム広島のアンカーと して鬼気迫る形相での走りは、中高生の目に焼き付いたはずだ。

広島県男子チーム 監督 岩本真弥

●開催日/2023年(令和5年)1月22日(目)

●開催会場/広島県広島市

広島県チームのアンカーを走らせていただいた相葉直紀です。目標の入 賞に貢献でき嬉しく思います。広島の後輩達はみんな話しやすくていいチー ムでした。その後輩達が頑張ってくれて8位で襷を受け取った時は自然と 笑顔になりました。また一つでもいい順位でゴールしようと前を追いかけて る際に、沿道での沢山の地元の方の声援が力になり、苦しい時も頑張れ ました。本当にありがとうございました。来年からも入賞し続けて、いつか悲願 の優勝を狙える際に力になれるよう、これからも成長し続けます。

中電工相葉直紀

大会では決勝進出したものの14位、この大会でリベンジすることができたと思います。私に は大きな夢があります。その夢は、高校ではインターハイ、都大路で上位、大学では三大 駅伝出場、社会人ではオリンピック、世界陸上に出場することです。今大会で走らせてい ただいたことはその夢への第一歩だと感じています。最後に今回私や広島県チームを支え、 応援してくださったすべての方々に心から感謝します。本当にありがとうございました。

東広島市立松賀中学校 新見春陽

ここまで指導してくださった先生、支えてくれた家族、応援してくださった方々、サ ポートしてくださったチーム関係者の皆さんのおかげで、区間4位の走りをすることが できました。走っていて気が付いたらラスト1kmで、13人抜いていて、今までで1番 楽しい3kmでした。ただ区間賞を獲得した兵庫県の新妻君に13秒差をつけられて 悔しかったです。 今後は、5000mで13分50秒の広島県記録の更新を目指し、来年も この舞台で走れるように努力していきます。

北広島市立千代田中学校 土間董哉

今までのレースはほとんど1区での出場が多く、タスキをもらった時点で前を追いすぎて オーバーペースにならなければ…と思っていましたが、そんな心配は全く必要なく、彼は目標 としていた8分30秒、区間5位以内という目標を達成しました。彼の強さは、自分の目標を 達成するために、ぶれることなく信念を持って努力をし続けることができることだと思ってい ます。彼の目標達成を目指す芯の強さには、指導者ながらも尊敬する場面が多々あります。 新たな目標を胸に、今後も様々な人への感謝の気持ちを忘れることなく、広島県を背負っ ていけるような選手になってくれることを願います。私自身も今後また、広島県に少しでも 貢献できるよう、指導者として精進して参ります。岩本監督をはじめ様々なサポートをして 下さったコーチの皆様、関係者の方々にこの場を借りて心から感謝申し上げます。

北広島市立千代田中学校 陸上部顧問 倉橋勇樹

●開催日/2023年(令和5年)1月15日(日) ●開催会場/京都府京都市

できることなら広島県出身者でチームを編成したいと考えていた。幸 い、早い時期から田村選手と谷本選手の出走が確認できた、大西に ついては今シーズンで引退することを早くから聞いていたから女子駅伝ま でモチベーションを保つことができるか心配はしていたが11月末に出走 の希望があり、チーム編成に見通しがたった。緊急事態が大会の5日前 の火曜日に起こった。1区を予定していた谷本選手が体調不良で出場 できないことが判明し、2区を予定していた大西に区間変更を依頼した。 調子が上がっておらず2区を走るのも心配だと報告は受けていたがチーム 事情を理解して快諾?してくれた。急遽2区には大会に向けて用意がで きていたとは言いがたかったが相原の起用となった。駅伝の鉄則は先行 逃げ切り。目標は前年順位の21位を上回る20位以内とした。しかし、 大会前日の最終調整を終えて1区と2区の仕上がり具合から30台の 順位を覚悟した。レースは1区の大西が良く粘ったが、2区終了時で30 位。「悪い予感が当たった」と思ったが、3区以降の選手は持てる力を 発揮して中継を終えることに順位を上げて、たすきをアンカーの田村選手 に、競技場内で後ろの選手に追いつかれたが最後の直線で抜き返し 15位でのゴールとなった。例年は中高生区間の歯車が噛み合わず凸凹 のレースとなるが、中高生は予想以上の走りであった。中高生は全員が 1~2年生。次年度の大会が楽しみになった。

広島県女子チーム 監督 岩本真弥



1区 22位 20'15" 大西響(ユニバーサルAC)

2区 39位 13'44" 相原美咲(ダイソー)

3区 13位 9'38" 藤井柑奈(西条中) 4区 13位 13'27" 平村古都(ダイソー)

5|X 13'23" 森安桃風(銀河学院高) 7位

6区 21位 13'30" 山田依茉(世羅高)

12'52" 岡藤美音(広島工大高) 7X 9位

9位 10'13" 三字凛(西条中)

9区 31位 33'48" 田村紀薫(日立)

この度3区を走らせていただきました。区間は13位とチームに貢献できる走りができ、貴重な体 験ができました。また楽しく走ることができたのも、支えてくださった方々のおかげだと思っています。

東広島市立西条中学校藤井柑奈

今大会、1年生で7区を走りました。私は大会前にコロナに感染してしまいましたが、元旦 から練習に来てくださった小篠先生やたくさんの方々の支えがあってこそ、今大会に出場で きました。コースに出るとたくさんの方々の元気な応援が力となり、ラストは中学生の姿で背 中を押され、楽しく走ることができました。今シーズンは一緒に戦う新たな仲間と共に練習で きる日々を大切にし、トラック駅伝両方の個人目標団体目標を達成できるよう、チーム全員で 頑張っていきたいです。

広島工業大学高等学校 岡藤美音

私は8区を走らせていただきました。チームには頼れる友だちや優しい先輩方がいて、とても 心強いチームだったので楽しく全力で走ることができました。この駅伝で貴重な経験をさせてい ただきありがとうございました。

日立女子陸上部 田村紀薫

直前のコロナ感染からなんとか状態を戻して走らせることができました。区間1桁・12分台の 目標を達成できたことを、来シーズンに繋げていきます。

広島工業大学高等学校 駅伝部顧問 小篠和幸

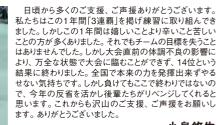
男子:第73回 女子:第34回

全国高等学校駅伝競走大会を終えて

《総合成績》 4位



~ 1	— / —	00 Z-T
1区23位	30'25"	村上響
2区 29位	8'34"	中村海斗
3区 13位	24'25"	ジェレミア・カマウ
4区 18位	24'03"	井上史琉
5区 9位	8'57"	小島悠生
6区11位	15'02"	枡田健伸
7区 17位	14'58"	坂口雄哉



広島県立世羅高等学校 男子陸上競技部主将 小島悠生



3連覇への重圧や新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、選手 達は本当によく頑張ってくれた。本大会の結果は、選手達のコン ディションをベストな状態に持って行くことができなかった私の指導 力不足。重く責任を感じております。今大会を含め、1年間の課題 を1つ1つ克服し、来年はリベンジできるように努力していきたい。また、 本当に沢山の方の助言やお力添え、ご支援ご声援があり当日を迎えることができたと思っている。まだまだ未熟な指導者とチームだが、強いチームを作れるよう、日々精進していきたい。今後ともご指導ご 鞭撻のほどよろしくお願いします。

広島県立世羅高等学校 陸上競技部監督 古原拓弥

《総合成績》 6位



タイム/1°10'53"

▼					
1区	19位	20'35"	山田依茉		
2区	1位	12'31"	ローズ・ワングイ		
3⊠	35位	10'43"	東一葉		
4区	21位	9'57"	井上菜名		

5区 25位 17'07" 後藤彩香



先日の全国高等学校駅伝競走大会では、沢山の応援ありが とうございました。本意のない結果にはなりましたが、できることは 全てできたと思います。私は3区を走らせて頂きました。高校3年 間、思うような結果が出せず、悔しい想いをすることが多くありま した。それでも先生方やトレーナーさんを始め、沢山の方々が 私を支え続けてくださいました。最後に都大路で恩返しをしよう と走りましたが、順位を落としてしまい、良い流れを止めてしま いました。チームメイトはもちろん、応援してくださった方々に、 本当に申し訳なく思っています。同時に、このような素晴らしい 経験をさせていただいたことに感謝もしています。今まで支え、 応援してくださった全ての方、ありがとうございました。

女子選手代表 女子主将 東一葉

8位入賞を目標に臨んだ全国高校駅伝競走大会だったが、結果は16位。今年度、男女監督 の交代、スタッフの異動から新チームがスタートし、生徒達は、さぞ大きな不安を抱えていたことだろう。そんな中、「ワンチーム」をテーマに、生徒達は苦しい局面も互いに声を掛け合い、本当に よく乗り越えた。私自身、この一年間、歴代監督をはじめ、OBOG、世羅町の皆様、世羅高校 る、米が越んだ。 独目す、この一年间、 定じ監督ではしめ、 OBOは、 E 雑刊の 自様、 E 雑画が 職員、 保護者の皆様、 高体連の先生方、 本当に多くの方に助けて頂いた。 どれだけ心の支えに なったか、 計り知れない。 「とても悔しいけど、 とても楽しかった」都大路を走り終えた選手の言葉 だ。また都大路で今年のリベンジができるよう、 そして関わってくださる全ての方々に恩返しできる よう、一人一人が真摯に陸上競技に向き合っていかせたい。 沢山の応援、 本当にありがとござ いました。

広島県立世羅高等学校 陸上競技部 女子監督 三原慶子

第30回

EKIDEN

全国中学校駅伝法

男子 《総合成績》 8位



タイム / 591421
<i>y</i> 12.7 00 12

1区	7位	9'27"	信田悠已
2区	4位	9'35"	大歳怜
3区	30位	10'14"	木村隆之助
4区	24位	10'15"	宇根田聖矢
5区	2位	9'48"	鈴木雄貴

6区 31位 10'23" 吉田海音

東広島市立 向陽中学校



「全中駅伝出場を目標にしよう|新チーム最初のミーティングで そう決めました。しかし、達成するまでに想像以上の試練が待っ ていました。コロナウイルス感染症の影響で、冬の駅伝がすべて 中止。春には顧問の先生の転勤。秋になってもチームがまとまら ない状況。それでも全国に近づくために主将としてできることを考 える日々でした。そして迎えた中国中学校駅伝。普段通りの楽し い雰囲気があり、程よい緊張感の中、みんなが実力以上の走り をして向陽の"歴史を変える"初優勝を果たしました。全中駅伝で は、広島県代表としてプライドを持って走り抜き8位入賞を達成 できました。この結果は、自分達を常に信頼してくださった仙立先 生、飛躍できる発射台まで導いてくださった前顧問の二川先生、

向陽中の先生方、保護者や地域の方々のおかげです。最大の感謝を伝えたいです。後輩たち の歴史を変える挑戦は続くので今後も応援をお願いします。

東広島市立向陽中学校 キャプテン 鈴木雄貴

昨年4月に前顧問の二川先生から「全国を狙えるチーム」と引継いだ。確かにその力はあるもの の市内・県内には力のあるチームも多く、達成は容易ではないと感じていた。秋までは故障者もあ リチームとしての力が見えない状況だったが、中国中学校駅伝ではチーム一丸となって襷をつなぎ 向陽中学校念願の初優勝を勝ち取った。そして、全国中学校駅伝大会。「34」のアスリートビブス を受け取り、開会式に臨むと、広島県代表であることの意識が高まった。結果は8位入賞。この2 つの大きな大会を通して、走った選手のみならずチーム全体が大きく成長した。「歴史を変える」と いう高い目標を持ち、キャプテンを中心に自分達で練習やレースプラン、オーダーについても意見を 出し合い創り上げる事や、多くの支えの中で大会に臨み、結果を味わう事を通して、陸上競技の 本当の楽しさを実感させてもらった。感謝しかない。ありがとうございました。

東広島市立向陽中学校 監督 仙立勝義

《総合成績》 3位



タイム/44'26

1区	2位	10'33"	三宅凜
2区	29位	7'40"	宮﨑結愛
3区	19位	7'40"	上岡想世
4区	9位	7'32"	山原陽菜子
517	フイ☆	11'01"	藤 土 壯 本



私達、陸上部女子は昨年末に開催された全 国中学校駅伝大会に出場し、13位という結果を 残すことができました。昨年の中国駅伝で、3秒 差で1位を逃し、悔しさしかなかった私たちは、こ の日から来年に向けて練習を重ねてきました。主 力であった先輩方が引退し、優勝は厳しいと思わ れるスタートでしたが、一人一人がスローガンであ る「必勝夢翔」を胸に走りも心構えも広島県で最

も強い選手を目指し、成長していきました。また、校舎の改修工事によりグラウンドが使用できなく なった際も、地域方々や、小学校の先生方が練習場所を提供してくださり、環境を整えてくださっ た皆様のおかげで大会本番を迎えることができました。こうして全国中学校駅伝に出場できたの は一年前のあの出来事や周りの方々の支えがあったからだと思います。後輩たちには、これから も「必勝夢翔」を胸に次なる全国の舞台に向けて走り続けていってほしいです。

東広島市立西条中学校 上岡想世

多くの方々に支えられ、念願の全国大会へ出場することができた。はじめは、全国大会を狙うの は難しいチームだったが、昨年の悔しさや先輩たちの思いを糧に選手たちが切磋琢磨し、成長し てくれた。新型コロナウイルスや校舎改修により、難しい環境の中での日々の練習だったが、地 域の方々や小、中学校の先生方のご協力により、県大会、全国大会を迎えることができた。目標 にしていた8位入賞を果たすことはできなかったが、選手たちは今、出せる力を十分に発揮してくれ た。そして、この貴重な経験を活かし、更なる成長をしてくれると信じている。こうして全中駅伝に 出場できたのも、いつも支援してくださる保護者、地域、学校関係者、広島県、東広島陸上協会 の皆様、そして、自身が生徒の頃からお世話になってきた東広島、広島県の先生方のおかげであ り、感謝の気持ちしかない。この感謝の気持ちを忘れず、これからも選手とともに精進していきたい。

東広島市立西条中学校 監督 平賀基暉

Time Another **REPORT**

年代別レポート

小体連

冬期の陸上競技の楽しみ方で駅伝という種目がある。1本の襷つないでゴールを目指し、走る本人も、応援する人も楽しく熱くさせる競技。2月12日(日)海田町で第41回海田町織田幹雄記念駅伝大会が開催され、小学生チームが多数参加して盛り上がった。19日(日)には広島市でオタフクカップ第35回広島市小学生駅伝大会、23日(木・祝)には東広島市で東広島キッズ駅伝2023、そして26日(日)には竹原市で2023リライフ日興杯リレーレースと2月には沢山の駅伝大会が開催され各地の小学生が楽しんで参加していた。長距離は苦しい、しんどいというイメージが先行する中で、いかに楽しく子供達が参加して走ることができるかを考慮・工夫をして開催している各団体に感謝したい。

指導·普及委員会 副委員長 花守慎太郎



中体連

3月18日(十)・19日(日)第4回広島県中学生 記録会が東広島運動公園で開催され、2023年 度シーズンがスタート。新型コロナウイルスの発 生から3年余りが経ち、3月に卒業した中学校3年 生は、多くがいろいろな制限の中での中学校生 活であった。5月には、これまでとは感染症拡大 防止についての対策が変わる。これに伴い、各 地区予選、記録会、合宿、観客の競技会場への 入場制限、声を出しての応援など、新型コロナウ イルス感染症発生以前に行われていたすべてが "普通"にもどされ開催されることを期待する。広 島県の長距離を振り返る。1月に開催された全国 都道府県対抗駅伝では、女子中学生区間の第3 区 (区間13位)、第8区 (区間9位)、男子中学生 区間では第2、6区ともに区間4位と男女とも好成 績を残した。全国都道府県対抗駅伝に向けて駅 伝シーズン直前までの毎月、選手選考と中学生 の強化を目的に広島県陸上競技協会は合宿を実 施している。競技歴も陸上に関する知識も浅い 中学生にとって、同年代とレベルの高い練習を数 日間毎ではあるが経験できることはたいへん貴重 である。これから共に切磋琢磨しお互いを成長させる仲間との出会い、そこで得た経験や刺激をそれぞれのチームに還元していくことは、チーム広島のレベルアップへとつながっていく。今年度、福島で開催された全国大会男子3000mにおいて広島県勢3人が決勝に進出し、惜しくも決勝に進めなかった他の3人も大舞台で自己記録更新の好走をした。この取組は、広島県の強化の重要性やその意義を十分に感じさせるものでたいへん有難く思う。また、ダイソー女子駅伝部をはじめ、各郡市陸上競技協会など、記録会を多く開催し、陸上競技人口の普及や選手一人一人の意欲向上に大変貢献してくださっているすべての関係者の皆様に感謝したい。

東広島市立松賀中学校

鈴木 晶雄



↑全中陸上(福島)男子3000m決勝

高体連

トラック&フィールドのシーズンを終えて、駅伝、 ロードレースのシーズンに入った。12月25日(日) に京都府都大路で行われた全国高校駅伝には、 男女ともに世羅高校が出場。男子は史上3校目 の3連覇を目指してスタート。1、2区が苦戦したが、 3区カマウが12人抜きの好走で上位をうかがう位 置まで浮上。5区小島も区間9位と粘りの走りを 見せるが、入賞圏内には届かず最後は14位で ゴールした。女子は2区のワングイが11人抜きの 区間賞の快走で8位に浮上したが、その後は入 賞ラインから徐々に遅れていき16位でのゴール。 残念ながら男女とも入賞に手が届かなかった。ト ラック&フィールドでは、来シーズンを視野に室内 陸上が開催された。2月4日(土)・5日(日)に大 阪城ホールで行われた2023日本室内陸上競技 大阪大会においては、女子U18 60mで山本つき (宮島工高)が8位、男子U20 走幅跳で児玉成 輝(沼田高)が5位、山下壮太(神辺旭高)が7 位と計3名が入賞。1・2年生の出場者はインター ハイ路線に向けて弾みをつけた。また、3年生に ついても新たなステージでの活躍を期待したい

> 広島県高体連陸上競技部 事務局長 尾道北高校 **北風 慎哉**

学生連盟

1月22日に全国男子駅伝(ひろしま男子駅伝)が3年ぶりに開催された。多くの走路員協力が必要であった中、広島大学・広島経済大学・広島文化学園大学・広島修道大学の協力により走路員の人数を確保することができた。協力してくださる学生が多くいたこととコロナ禍における県陸上界の力になれたことは非常にうれしい限りである。私自身、昨年の4月に県学連幹事長に就任して早1年、退任する時期となった。1年を振り返ると、私自身だけでは乗り越えることが難しかったことも多く、そのたびに多くの皆様から多大な支援と協力を頂いた。今まで多大なる支援・協力を頂いた

広島陸上競技協会の先生方、広島県学連加盟 校の学生を始めとした各団体の皆様に感謝の意 を表して終わりの挨拶とさせていただきます。

中国四国学生陸上競技連盟広島支部

幹事長 安達 力輝

実業団連盟



↑5区を走る中電工 二岡選手 (No.17)と 中国電力 清谷匠選手 (No.16)

1月1日(日・ 祝)、ニューイヤー 駅伝2023 (第67 回全日本実業団 対抗駅伝競走大 会)が、群馬県 庁を発着とする7 区間・100kmの コースで開催さ れ、当連盟からは 中国電力、中電 エ、マツダ、JFE スチールの4チー ムが出場した。 レースは、1区から 大混戦となる中、

3区終了時点で20位につけていた中電工が、最長区間の4区相葉直紀選手の快走で10位に浮上。続く5区では二岡康平選手が区間4位の走りで入賞圏内の8位に順位を押し上げた。若手選手を起用した後半区間でも、6区 尾関大成選手、7区 岡原仁志選手が好走し8位でゴールテープを切り、見事初入賞を果たした。17位に中国電力、22位にマツダ、31位にJFEスチールとなった。次回大会では、広島県実業団チームのさらなる飛躍を期待したい。

広島県実業団陸上競技連盟

山下 里恵

マスターズ連盟

今年度スタート!!

11月27日 『第40回中国マスターズ駅伝山口大 会』が行なわれた。宇部市常盤公園外周コース5 区間で各県チーム(4部門・広島から7チーム出 場) が競い広島は男子の部澤田孝治選手が区 間賞の好走により3位でゴールした。当連盟では 年齢別に区分された(5歳刻み)マスターズ陸上 競技を愛する会員を対象に開催する。2023年度 は中国マスターズ駅伝広島大会(庄原)3月26日、 県マスターズ選手権大会(尾道)6月11日、中国 マスターズ大会 (山口) 7月16・17日、マスターズ 記録会 (庄原) 9月10日、全日本マスターズ大会 (山口)が10月7~9日に計画されており、日頃から 練習に励み、生涯スポーツで活力と潤いのある長 寿社会を目指した仲間たちの活躍が期待される。 コロナ禍あけ制限緩和後の参加と記録を目指して 悔いの残らないレースをして頂きたい。

広島マスターズ陸上 広報 **磯村 公三**



CHUGOKU WOMEN'S SERA EKIDEN

●日時 / 2023年2月19日(日) ●開催場所 / 世羅町

2月19日正午、19チームの 🔳 参加によって中国女子世羅 駅伝競走大会がスタートし た。コロナ禍で3年ぶりの開 催となり、例年通りが通用せ ず、何もかも暗中模索の大 会運営となった。これまでい かに世羅町の方々にお世話 になっていたかを痛感した。



第一中継所主任 清水祥子

いた雨も上がって、選手の頑張りと、大会関係者や地域の皆様方の

ご協力により、無事競技を終えることができた。各中継所の女性競技 役員も新たなメンバーが増え、これからは男性支援役員と協力しながら

より一層円滑に運営ができるよう工夫・改良を続けていきたい。多くの

皆様方のご支援・ご協力により、この大会が開催できることに感謝し、 これからも女性競技役員を中心に、きめ細かな心遣いを忘れず、「選

手ファースト』のより良い大会となるよう努力していきたい。









総合順位

優 勝 福山市陸協 A 1:11:34 第 2 位 東広島市陸協 1:13:37 第 3 位 山口市陸協 A 1:13:58

第 4 位 広島市陸協 A 1:15:05

第 5 位 山市陸協 B 1:16:34

第6位 世羅陸協 1.17.31

第7位 吳市体協 A 1.18.03

第 8 位 廿日市市陸協 1:18:15

第 9 位 広島市陸協 B 1:18:25

第10位 安芸陸協 1:18:28

↑区間賞



模索をしながらの大会運営

ひろしま男子駅伝も中国世羅女子駅伝も3年ぶり、かつ、コロナの感染防 止策を講じながらの大会だった。大会の柱となる競技の在り方から、細かい部 分まで模索をしながらの大会運営となり、スタッフで話し合い、関係機関と連携 し、当日を迎えた。当日は、沿道や会場に、たくさんの観客の方が来られ、大 会開催を心待ちにしてくださっていたことをひしひしと感じることができた。開催 できてよかったといつも以上に感慨深く大会を無事終えることができた。

ひろしま男子駅伝 庶務係 中野裕貴子





青少年の夢を応援します!

青少年健全育成 協力企業

- ●中国電力株式会社
- ●株式会社大創産業
- ●株式会社ツルハグループ ドラッグ&ファーマシー西日本
- ●広島駅弁当株式会社
- ●広島菅公学生服株式会社
- ●株式会社中電丁
- ●アシックスジャパン株式会社
- ●株式会社合人社グループ
- ●株式会社ひろぎんホールディングス
- ●JR西日本プロパティーズ株式会社 広島ダイヤモンドホテル
- ●株式会社もみじ銀行
- ●株式会社リヴボックス
- 株式会社いとや
- ●株式会社ウイズアート
- ●株式会社コマップス
- ●株式会社体育社 ●株式会社ニシ・スポーツ
- ●株式会社BTM
- ●広島ガス株式会社
- ●広島経済大学
- ●広島文化学園
- ●COCOKALAグループ
- T&TWAMサポート株式会社 ●株式会社安芸葬祭
- ●株式会社エディオン

特別協力企業

- ●ミズノ株式会社
- ●株式会社キリンビバックス

(順不同)